

2014年度  
関西学院大学ロースクール

A日程

一般入試（法学未修者）

論文問題

《10:00～11:20》

○開始の指示があるまで内容を見てはいけません。

## 【論 文 問 題】

問題文をよく読んで、以下の問いに答えなさい。

問題1 トクヴィルの考える「アリストクラシー」と「デモクラシー」の関係の特徴はどのように要約されるか、トクヴィルの考え方に沿って200～300字でまとめなさい。

問題2 ①著者によれば、民事裁判を陪審制度で行うことについてトクヴィルが重視したことは何であり、それはどういう理由によるものであると考えているか。②さらに民事裁判を陪審制度で行うことについてあなたはどのように考えるか、理由や根拠を明確に示して、①②あわせて約500字で論じなさい。

### 【問題文】

2頁以下の問題文は、宇野重規著『トクヴィル 平等と不平等の理論家』（2007年）から一部抜粋。

### 【お断り】

著作権の関係上、2頁以下の問題文については、ホームページ上での公開及び、印刷物での配布は行っていません。なお、閲覧のみ可能としていますので、ご希望の場合は、関西学院大学司法研究科事務室までお越しく下さい。